

# 〔優 秀 賞〕 バイオヘッシブAg



代表取締役社長  
鈴木 輝重 氏

アルケア 株式会社

〒130-0013 東京都墨田区錦糸1-2-1  
TEL. 03 (5611) 7800  
<http://www.alcaare.co.jp/>

アルケアの創傷被覆材「バイオヘッシブAg」は菌の抑制と創傷治癒促進という、従来では二律背反とされていた機能を両立した画期的な製品。ハイドロコロイドドレッシングに特殊な方法で配合したスルファジン銀（抗菌剤）をコントロールリリースする仕組みだ。

アルケアは創業60年を経過した医工連携のパイオニア。材料、医科学、人間工学、エビデンスド・ベースド・メディスン (EBM) をコアに、医療関連業界でもユニークな業態として発展してきた。

開発したバイオヘッシブAgは創傷治癒のための医療機器。創傷治癒に必要なとされる湿潤環境は菌の繁殖にも適している。菌の繁殖を抑制するために用いられる抗菌剤は細胞も死滅させるため、殺菌・菌抑制は治癒促進を妨げる。

バイオヘッシブAgは必要な成分を必要な量だけリリースする（コントロールリリース）を実現したのが特徴。独自の配合技術で抗菌剤が被覆材内部と、創傷表面にのみ働くように制御する。

抗菌作用を持つAg（銀）の創傷面への放出を抑え、菌を含んだ溶出液を吸収して処理することにより、感染を抑制しながら、創傷の治癒を促進できる。

今までにない製品ということもあり、認可にも時間がかかったが、現在は順調に販売を伸ばしている。コントロールリリースは同社独自の技術であり、他社に対する大きな差別化になっている。今後、海外での販売も計画しており、必要な申請を行っている。

